

令和8年度 シラバス 【国語】

科目名	単位数	学年	使用教科書	使用副教材						
言語文化	2	1	183 第一 言文183-902 標準言語文化	標準言語文化 学習課題集 ニューフェイス現代文1						
<p>◇科目の概要と目標</p> <p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を養う。</p> <p>1 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解して適切に使うことができる。</p> <p>2 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。</p> <p>3 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>										
<p>◇科目の観点別評価の目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>知識・技能</th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。</td> <td>「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</td> <td>言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。</td> </tr> </tbody> </table>					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度								
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。								
月	4月	5月		6月	7月					
科目名	単元	単元	単元	単元	単元					
言語文化	随想 「わたしの好きな季節」	古文 「児のそら寝」 「古文を読むために①」	中間考査	小説1 「とんかつ」	漢文入門 「訓読に親しむ1～3」 「漢文を読むために①～③」	期末考査				
知識・表現	・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化の特質について理解する。	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解する。	現代文編「わたしの好きな季節」の漢字・語句に関する問い約10点分 古文編「児のそら寝」の仮名遣いに関する問い約10点分 副教材から10点分	・常用漢字を文や文章の中で活用する。語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化の特質について理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。	・漢文を訓読するために、返り点の種類と使い方を習、助字のはたらきと意味、再読文字の種類と読み方を習得する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・訓読のきまりを理解する。	現代文編「とんかつ」の語句約20点分 漢文編の訓読の仕方30点分 副教材の漢字・語句10点分				
思考・判断・表現	・季節を例に身近な言語文化に親しみをもち、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 ・自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つ。	・現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・説話という文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。	現代文編「わたしの好きな季節」に関する「読むこと」「書くこと」の問い約40点分 古文編「児のそら寝」の「読むこと」の問い約30点分 副教材からの問い10点分	・話の構成と展開を理解し、せりふや行動から人物像と心情を読み取る。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色を評価する。	・故事成語や格言に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。	現代文編「とんかつ」「読むこと」の問い約30点分 漢文の内容理解10点分 副教材から10点分				
主体的に学習に取り組む態度	・俳句や比喩表現の意味を理解し、筆者の考える俳句や季節のおもしろさについて進んで理解しようとしている。 ・俳句における季節の使われ方を積極的に調べ、親しみをもちようとしている。	・積極的に説話を読み、叙述に基づいて人物造形のおもしろさを捉えようとしている。 ・文の構成単位を理解し、学習の見直しをもって、文を文節や単語に分けようとしている。	副教材やノートへの取り組み状況を評価する。	・冒頭から母子の滞在の目的がわかるまでを注意深く読み、構成と展開の工夫について批評している。 ・叙述を基に人物像や心情を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	・これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。 ・日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。	副教材や授業ノートの取り組み状況、振り返りシートで学習を調整しようとしているかどうかを評価する。				
月	7月	9月	10月		11月	12月				
科目名	単元	単元	単元	単元	単元	単元				
言語文化	詩 「I was born」	小説 「羅生門」	中間考査	歌物語 「伊勢物語」	故事成語 「五十歩百歩」 漢詩「静夜思」	期末考査				
知識・表現	・我が国の言語文化に特徴的な、散文詩の表現の技法とその効果について理解する。 ・我が国の言語文化の特質について理解する。	・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化の特質について理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。	現代文編「I was born」における漢字・語句の問い約10点分 「羅生門」の漢字や語句に関する問い約10点分 副教材の漢字・語句10点分	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・主として助詞について、文語のきまりを理解する。	・語彙を豊かにする。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・故事を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりを理解する。	「伊勢物語」の語句や和歌の知識約20点分 「故事成語」「静夜思」の訓読の技能や文法的知識30点分 副教材から10点分				
思考・判断・表現	・「I was born」という言葉がどのようなイメージで捉えられているかを読み取る。 ・心情など、作品に表れているものの見方、感じ方を捉える。 ・詩の構成や展開、表現の仕方、表現の特色を評価する。	・下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 ・小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。	現代文編「I was born」における「読むこと」の問い約10点分 「羅生門」における「読むこと」「書くこと」の問い50点分 副教材からの問い10点分	・話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。 ・歌物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。	・たとえ話を読み解き、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・課題に応じて調査する。	「伊勢物語」における「読むこと」の問い約30点分 「故事成語」「静夜思」における「読むこと」の問い20点分 副教材から10点分				
主体的に学習に取り組む態度	・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・「僕」の理解したイメージを自分事として共有し、考えたことを積極的に話し合おうとしている。	・登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ・老婆の語る論理を、叙述を基に読み解き、下人がどのように判断したか、説明しようとしている。	副教材や授業ノートの取り組み状況を評価する。振り返りシートにおいて粘り強く学習を調整しようとしているかどうかを評価する。	・歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。 ・古文読解における助詞の役割を理解し、学習の見直しをもって助詞の種類とはたらきを理解しようとしている。	・故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。	副教材や授業ノートの取り組み状況、振り返りシートで学習を調整しようとしているかどうかを評価する。				
月	12月	1月	2月		3月 年間					
科目名	単元	単元	単元	単元	単元	単元				
言語文化	軍記物語 「平家物語」	小説 「夢十夜」	思想 「論語」仁	学年末考査	総合評価					
知識・表現	・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・歴史的な文体の変化について理解する。	・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の言語文化の特質について理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。	・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・訓読のきまりを理解する。	現代文編「夢十夜」の漢字・語句に関する問い約10点分 漢文編「論語」の訓読する技能や文法的知識の問い10点分 副教材の漢字・語句10点分	・我が国の言語文化に特徴的な語句の文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。					
思考・判断・表現	・合戦場面の生き生きとした描写を味わう。「軍記物語」という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉える。	・「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解く。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色を評価する。	・日本にも大きな影響を及ぼした、孔子のものの見方や考え方を理解する。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。	現代文編「夢十夜」の「読むこと」に関する問い約30点分 漢文編「史記」の「読むこと」に関する問い30点分 副教材から10点分	・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容を解釈を深めている。 ・「読むこと」において、それぞれの話の登場人物の特徴を押さえ、話の面白さを理解することができる。					
主体的に学習に取り組む態度	・軍記物語の叙述に基づいて合戦場面の描写の特色を捉えようとしている。 ・古文読解における敬語の重要性について理解しようとしている。	・「夢」という設定の中での判断やその根拠を捉え、内容及び作品世界を解釈して説明しようとしている。 ・『夢十夜』の他の話を積極的に読み、あらすじをまとめて発表しようとしている。	・『論語』が我が国の文化に及ぼした影響について理解し、孔子の理想とするところを粘り強く説明しようとしている。	副教材や授業ノート、音読テストの取り組み状況、振り返りシートにおいて学習を調整しようとしているかどうかを評価する。	・進んで話の展開や登場人物の言動を読み取り、学習課題に沿って、話のおもしろさを味わおうとしている。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解しようとしている。 ・進んで本文に描かれた出来事や会話、行動の描写を捉え、登場人物の心情とその変化を読み取り、主題について考えようとしている。					